

ま ち この舞鶴に、 北陸新幹線を。



- 北陸新幹線敦賀以西ルートは、平成28年に決定されましたが、令和7年12月の与党整備委員会において、舞鶴ルート2案を含む8案の再検討が行われることとなりました。
- 市・市議会・商工会議所は、この重要なタイミングを逃さず、誘致活動を再始動します。
- 市民・経済界・行政が「オール舞鶴」で結束し、誘致に取り組むため、ともに活動いただけるサポーターを募集します！
- その推進母体として令和8年4月に「北陸新幹線舞鶴誘致促進会議」を設立します。皆さんで盛り上げていきましょう！

～北陸新幹線舞鶴誘致の実現に向け、「取組の輪」を広げていきましょう！～

サポーターを広く募集します！

- 対象：個人、団体・事業所を問わずどなたでもご参加いただけます
- 活動内容：本会議が主催するイベント等への参加
無理のない範囲での情報発信、PR活動
- 会費：無料
- 参加方法：右記のQRコードから参加登録をお願いします。
できる範囲でのご協力で結構です。
まずはあなたの応援を届けて下さい。

※イベント開催情報や活動状況は、ご登録いただいたメールアドレスにお知らせします。
4月開催予定の設立総会についてもメールでお知らせします。



参加登録フォーム
こちらを
読み込んで下さい

問い合わせ先：北陸新幹線 舞鶴誘致促進会議 発起人会 事務局（政策推進部企画政策課内）

TEL：0773-66-1042

新幹線による地域振興

北陸新幹線の誘致は、交通利便性の向上や人の流れの拡大、観光振興、新たなビジネスチャンスや企業立地、若者の定住を促し、地域の発展と地方創生を支える基盤となります。

人流の創出&交流人口の拡大

観光振興&消費拡大

新たなビジネスチャンス&企業立地

若者の定住促進

この『舞鶴』には4つの優位性 があると考えています

01 安全保障・海上保安の拠点強化

海上自衛隊舞鶴地方総監部や第八管区海上保安本部が所在する日本海側唯一の要衝として、有事や災害時の輸送能力を高め、国家の安全保障を強靱化します。

02 エネルギー供給の安定

関西経済圏を支える「エネルギー拠点」が集積するこの地域において、強固な交通軸の整備は日本の経済活動を支えるライフラインを守ることに直結します。

03 物流・交流ハブの形成

重要港湾である京都舞鶴港と新幹線が結節することで、海・陸・鉄が連携した「日本海のゲートウェイ」機能を飛躍的に向上させます。

04 日本海国土軸の形成とリダンダンシー確保

山陰新幹線との将来的な接続と、災害や荒天時のバックアップを担うリダンダンシー（代替機能）を確保することで、強靱な「日本海国土軸」を形成します。

～未来の子どもたちのために～

次の世代がこのまちに誇りを持ち、夢を描き続けられる未来。
新幹線という「未来への切符」を、一緒につかみ取りましょう。

